

金沢市 母子父子寡婦福祉資金貸付金(概要)

○H28.4.1現在

番号	資金の種類	対象	内 容	貸付の限度額	利 子	償 還 期 間	償 還 据 置 期 間
1	事業開始資金	母・父	事業を開始するために必要な設備、備品、機械等の購入資金	(個人) 2,830,000円 (団体) 4,260,000円	無利子 又は年1.0%	7年以内	貸付した月の翌月から1年間
2	事業継続資金	母・父	現在継続中の事業に必要な商品、材料等を購入する運転資金	(個人・団体) 1,420,000円	無利子 又は年1.0%	7年以内	貸付した月の翌月から6箇月間
3	修学資金	児童	子供が高校・大学等に修学するため必要な資金	高校・専修(高等課程) (月) 27,000円～52,500円 高等専門学校 (月) 31,500円～90,000円 短大・専修(専門課程) (月) 67,500円～90,000円 大学 (月) 67,500円～96,000円 専修(一般課程) (月) 48,000円	無利子	20年以内 専修学校(一般課程)は5年以内	当初卒業予定月の翌月から6箇月間
4	技能習得資金	母・父	技能や資格を得るために必要な授業料、材料費等の資金(知識技能を習得期間中5年を越えない範囲)	(月) 68,000円 母(父)の自動車運転免許取得 460,000円	無利子 又は年1.0%	20年以内	知識技能習得期間満了月の翌月から1年間
5	修業資金	児童	子供が事業開始または就職するための知識技能を習得するために必要な資金(知識技能を習得期間中5年を越えない範囲)	(月) 68,000円 子の自動車運転免許取得 460,000円	無利子	6年以内	知識技能習得期間満了月の翌月から1年間
6	就業支度資金	母・父 児童	就職に必要な被服、履物等及び通勤用自動車を購入する資金	100,000円 自動車購入の場合 330,000円	無利子(児童は無利子) 又は年1.0%	6年以内	貸付した翌月から1年間
7	医療介護資金	母・父 児童	医療及び介護を受けるために必要な資金	(医療) 340,000円 (特別) 480,000円 (介護) 500,000円	無利子 又は年1.0%	5年以内	医療介護を受ける期間満了月の翌月から6箇月間
8	生活資金	母・父	知識技能習得中、医療・介護を受けている期間中、失業期間中及び母子(父子)家庭となって7年未満の者の生活費補給資金	技能のみ (月) 141,000円 一般 (月) 103,000円	無利子 又は年1.0%	技能習得 20年以内 医療介護・失業 5年以内 7年未満の母(父) 8年以内	習得、満了、終了月の翌月から6箇月間
9	住宅資金	母・父	住宅の増改築、補修保全及び建替え、購入に必要な資金	1,500,000円 災害等で住宅全壊の場合 2,000,000円	無利子 又は年1.0%	6年以内 全面改築は7年以内	貸付した月の翌月から6箇月間
10	転宅資金	母・父	住居の移転に際し、住居の賃借、家財の運搬等に必要な資金	260,000円	無利子 又は年1.0%	3年以内	貸付した月の翌月から6箇月間
11	就学支度資金	児童	就学、修業するために必要な被服等の購入に必要な資金	高校・専修学校(高等課程・一般課程) 150,000円 私立高校・専修学校(高等課程) 410,000円 国公立の大学・短大・高専・専修学校(専門課程) 370,000円 私立の大学・短大・高専・専修学校(専門課程) 580,000円 修業施設 90,000円 (上記共通で自宅外通学は加算10,000円)	無利子	20年以内 専修学校(一般課程)及び修業施設は、5年以内	当初卒業予定月の翌月から6箇月間
12	結婚資金	母・父	子供が結婚するために必要な経費及び家具、備品等を購入する資金	300,000円	無利子 又は年1.0%	5年以内	貸付した月の翌月から6箇月間

- ・貸付金についての相談窓口は金沢市福祉総務課です。 [福祉総務課 家庭福祉担当 TEL220-2285]
- ・貸付金の種類によってそれぞれ条件があり、申請から資金の交付までに一定の期間を要しますので、お早めにご相談ください。
- ・貸付の申請には審査があるため貸付を受けられない場合もあります。また、表の金額は貸付を受けられる限度額です。実際の貸付額は、限度額の範囲内になります。